虐待防止セルフチェックリスト

確認日	責任者
/	
,	

職員氏名: 職種:

		日付 回答(Oor×)		,	
No	内容	/	/	/	
	病院の理念を心がけて患者に接している。	,	•	<u>'</u>	,
1	患者への対応、受け答え、挨拶等は丁寧に行うよう日々心掛けている。				
2	「さん」を付けて呼ばずに、呼び捨てやあだ名で呼ぶことはない。				
3	子ども扱いするなど、患者の年齢に相応しない接し方をすることはない。				
4	患者本人に対して差別的な呼称や用語を使用することはない。				
5	患者に対してぞんざいな態度や受け答えをすることはない。 他者がみていなくても対応がぞんざいになることはない。				
6	患者を長時間待たせたり、放置したりすることはない。(※お待たせする場合は時間を伝えておく。やむを得ない場合は観察を怠らず様子をみる。)				
7	患者の訴えに対して、無視や拒絶をするような行為をすることはない。				
8	患者の言葉や歩き方などを嘲笑したり真似したり、興味本位で接することはない。 				
9	本来職員がなすべきことを、「作業、訓練、指導」と称し、患者にさせることはない。				
10	職員自身の私用に患者を使うことはない。				
11	威圧的な態度をしたり、命令口調や大声で叱責したりすることはない。	_	-		
12	衛生面や治療上の必要性なく髪を切るなど精神的苦痛を与えることはない。				
13	本人の生命や健康を守るために必要不可欠な場合を除き、患者の嫌がることを強要することはない。				
14	治療上の理由なく食事や水分を制限するなど、人間の基本的欲求に関する罰を与えることはない。				
15	医師の指示によらず職員自らの判断で薬物を使用することはない。 薬を患者の了解を得ずに食事に混ぜることはない。				
16	精神保健福祉法に違反する身体拘束、隔離を行うことはない。				
17	長時間の正座や直立などの体罰で肉体的苦痛を与えることはない。		_		
18	殴る、蹴る等の行為、その他怪我をさせるような行為を行うことはない。				
19	患者の衣服の着脱やトイレ使用の際、故意に他から見えるようすることはない。 声掛けをせずに介助することはない。				
20	患者の同意を得ることなく、郵便物開封、所持品確認、見学者等の居室立入等を行うこと はない。				
21	患者本人や家族等の了解を得ずに、本人の写真や名前、製作作品を掲載、展示すること はない。				,
22	職務上知り得た患者の個人情報を、業務上必要な場合に関係なく漏洩することはない。				
23	支援内容を患者個人の人格を無視した職員側の価値観や都合で一方的、画一的なものにすることはない。				
24	自分を含め、職員の虐待または不適切な行為を容認することはない。				

セ	ルフチェックの振り返り	
各項	頁目にチェックをお願いします	
•	他の職員が、患者に対して虐待と思われる行為を行っている場面にでくわしたことが	ロはい
	ある。	ロいいえ
•	他の職員が、患者に対して虐待と思われる行為を行っている場面を注意できなかったことがある。	ロはい
	CC/100/50	ロいいき
•	最近、特に患者への接し方に関する悩みを持ち続けている	ロはい
		ロいいえ
	最近、特に仕事にやる気を感じないことがある。	□はい
_	最近、特に体調がすぐれないと感じることがある。	ロはい
•		ロいいえ
所	属長の意見(アドバイス) 氏 名(役 職):	(